

猿だけじゃない。 いよいよ新発田にも イノシシが出現!!

※2014年、中曽根地区で5頭発見。
※2015年、松浦地区でイノシシ10数頭を
カメラがとらえる。

五十公野山がねぐらになり、町に現れる時が来る!?

新発田地域では、猿による被害で大きな問題になっていますが、昨今は、イノシシの被害も見られるようになりました。多発する鳥獣による被害に対応すべく、新潟県では平成26年12月に「新潟県特定野生鳥獣の管理及び有効活用の推進に関する条例」を制定、その後、新発田市でも条例(3月10日制定・4月1日施行)が制定されました。鳥獣被害は、特定の地域の問題ではありません。新発田市全体の安全保障につながります。鳥獣被害の実際、その先にある社会、…ぜひ、体験してみてください。

鳥獣被害の実態を知ろう!

日時／平成28年6月12日(日) 開場／9:30

第一部 10:00～12:00 新発田市における鳥獣被害の実態(新発田市)
動物の生態と地域社会
(講師：山本 麻希／長岡技術科学大学)

12:00～13:00 ジビエによる昼食(希望者・限定先着順)

第二部 13:30～16:00 現地視察見学会(希望者・限定先着順)

新発田市の鳥獣被害の実態と社会の関わりについて話を聞き、実際に食べ、
現地を視察してみようという企画です。

知る、食べる、見る…体験することで理解を深めていただければと思います。

※ジビエ昼食と見学会は人数に限りがあります。お早めに申し込み下さい。

参加費／300円(協力費)

※ジビエ昼食・現地見学コースの方は、別途1,500円。

準備の都合がありますので事前申し込みになります。(先着25名程度)

会場／「講演」新発田市地域交流センター(あおり館1F・屋内広場) ※昼食会場：魚喜久

※交流センター駐車場が工事中につき、市役所協の市営駐車場をご利用ください。

申し込み／JA北越後営農センター(大倉) TEL.0254-26-7000

主催／  NPO法人 加治川ネット21

共催／新発田市鳥獣被害防止対策協議会 後援／新発田市

協力／川東鳥獣害防止対策協議会、JA北越後、猟友会北蒲原支部川東分会、NPO法人 日本里山の森林を育む会

